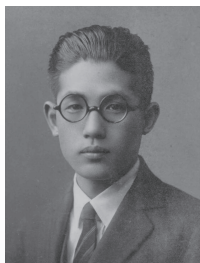


真船豊文学碑

～文学碑を訪ねてみましょう～



まふねゆたか

真船豊

安達郡福良村（現・郡山市湖南町）出身
村の小学校を卒業後に、父の知人の養子として
北海道に出されるが、数ヶ月で故郷へ帰った。
貧困の中で病気の妻を抱え、苦闘して完成した
作品が『鮠』である。

戯曲『山参道』・小説『白魚』・自伝『孤独の独歩』など数々の作品を残した。



郡山市

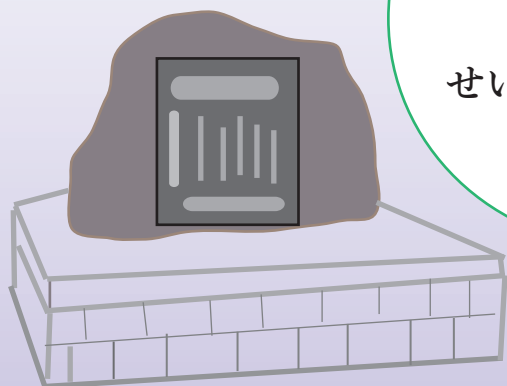
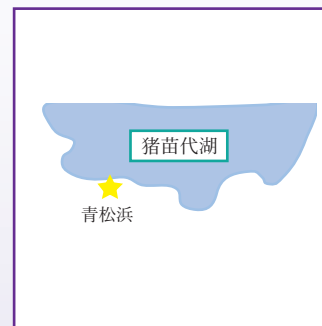
1979年建立

なア、おしま
うま こぎょう
生れ故郷ほど

せいせいすつとは
ねえなア

せいしょうがはま
青松浜
湖南町

昭和9年「劇文学」に発表した、
いたち
「鮠」の一文



せいせいする：気がすっきりしたさま。気懸かりだったことがなくなり、すがすがしい心持ち。

この他に文学碑がありましたら、ぜひ文学の森資料館に情報をお寄せください。